

寺報

龍正寺

日なた 108号

法華経

(御題目) 文

人生の

導くべき

日延



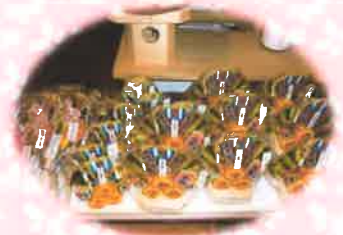
<平成29年 5月>

宝龍会
護持会

福俵の御祈禱
 ◎熊手の御祈禱
 絵馬の御祈禱



皆さんに福が訪れますように…



大 祈 禱 会 を 開 催 し ました

仏様に感謝のお題目



年に1度の檀信徒総会。
 皆さん、参加ありがとうございます。

11月の団参、
 皆さんの参加をお待ちしています。



—— 注 職 一 言 ——

私たちの唱える、南無妙法蓮華經は、宗祖日蓮大聖人が第一声をあげられ、今日にいたっておられます。

お釋迦様が お説きになられた、最高のお教えは妙法蓮華經(法華經)です。

法華經に説かれている事を、身をもって実践されたのが宗祖日蓮大聖人です。

法華經のお教えは、すべての人々の幸せ、社会平和をめざし受継いでおられます。

檀信徒様から色々な御相談を受ける事があります、内容によっては、お題目を唱えられては、御先祖の供養は、御祈禱は、と御指導させていただく事があります。

真剣な気持ちで、お題目を唱えつつかけられ、喜心を持たれる方、または どの位い、いつまでと言われ方と おられます、信仰(お題目)はいつまでやれば「良いか」ではないと

思います。御題目を唱える事で、色々な事に
気付く事が出来て懺悔したり、新たな気持ちに
かわる事が出来ます。それは幸せな家庭を造
る、また周りの人々との絆を造る事につながい
ります。

一度、真剣に法華經、御題目を唱えて
みてはいかがでしょうか。

必ず、色々な悩み事が解消され、明るい気
持で前に進む事が出来ると思います。

合掌

南無妙法蓮華經

～言葉の暴走～

娘と孫が遊びに来た時の事でした。

白い画用紙の前でクレヨンを持ち、にかめ、こをしている孫に何か絵を描いてあげようと思い孫の大好きなアンパンマンを描きました。

“自分でも似ていないなー。” “アンパンマンってわかるかな？” と思っていました。

娘がその絵を見たときに “それ何？” “アンパンマンには見えないよ！” と言われやっぱり… と思いました。

娘がその絵の隣りに描いたアンパンマンはとてもよく似ていました。

娘が孫に “ママとバーバァが描いたアンパンマン、どっちがアンパンマンに似てる？” と聞くと、孫は娘の描いた絵を指さしました。娘の “ほら～やっぱりそれはアンパンマンに見えないって!!” の言葉に少し不快な思いを感じながら苦笑で納めました。

しかし、その後も娘は息子の子供にも同様に問いか

け、同様の返答に満足気な態度を示したのです。

その事に腹は立ちませんでした可悲しくなりました。

あーこの子は"こうして知らず知らずの因縁を作ってしまうのか、"と思いました。

この頃は政界でも、暴言で自分の職務を退かなくては
いけなくなつた人が多くみられます。

自分のその場での感情だけで、物事を押し量り言葉に
すると暴言となり相手を傷つける事にもなります。

その言葉を聞く側の気持ちを考えながら、自分の気持ちの中で
「何を伝えたいのか。」「どのようにして伝えれば良いか?」を
頭の中で考えて言葉にする事は必要な事だと思っています。

何故なら、自らの言葉で他人を傷つけ、そして自分自身も
相手から嫌悪の情という因縁を受けると思います。

そんなつもりで言っていないと後から伝えても、一度口から
出した言葉も相手の心の傷も簡単には消えるものでは
ありません。

「言葉は暴走します」自分が相手の立場になつて言

わけて 仰だと思ふ言葉は口に出してはいけな
と思います。それでも伝えなくてはいけないのであれば、
"どのような伝え方をすれば良いかを考える事が必要だと思
います。

娘にその"言葉の暴走"を丁寧に伝えました。娘から
"ありがとう 教えてもらえて良かったわ。"と返答がありが
たしい。

大事な娘だからこそ、親である私が孫達の為にも伝
えるべき言葉を伝えたいと思いました。

5月5日は子供の日です。皆さんも子供達に話して
いる言葉を振り返ってみてください。

子供達に感情をぶつけるだけの言葉で話していま
せんか。子供は大人の言葉を聞いて、その言葉が良
い、悪いもわからず親と同じ話し方をします。私達
大人が相手の気持ちを考え言葉を選び伝えていく事で、子供
達もその言葉を聞き育っていく中で、自らの暴言で自らを苦しめる
事もなく成長してほしいと思います。私達大人が子供達の為にも
言葉の使い方を意識していきましょう。

人生の応援歌

テレビのドラマ「地味にすごい校閲ガール」の主題歌です

あきらめないうちに 手を伸ばせば 光が射す
信じていいよ 重いドア こじ開けて 空を染めてみよう
出来るカンジ 装っていても 結局いつも空回りだから
どのみち ダメージ、今日は、今日しか生きられない
わたしの今日は、今日しかないのに、世界は廻る
うまくいかないたびに、心がフッと音する
もう何回目なんだろう 天井見上げて
涙こぼさぬように 強がって
いつか、きっと 陽のあたる場所 にどり着くよ
この小さな希望を、もう一度 信じてみたら
微笑えるよ (笑) まだある! って
描いた舞台上で 笑顔だけが あふれるように
前だけ向いて 輝きは 虫エのアーチくぐった
先にある ♪ ♪

自分の仕事や、プライベートでのつらい状況とか、
重なり、この歌を聞くたびに、背中を押されている
ような感じでした。

1つ1つの文章が、仏様からのメッセージのように
感じていました。

私にとってのバの応援歌でした。

人は言葉で救われ、言葉で傷つきます
言葉というのは、とても大事であり、縁を
つないだり、切ったりしてしまうものでもある
と思います。

言葉の表現を大事にしていきたいと思いました。

— 新学期を迎えて —

新学期に入り、早いもので1ヶ月が経ちました。我が家の次男は今年度よりピカピカの1年生。大きなランドセルを背負って、毎朝元気に登校しています。始めは「行きたくない…」と言っていました。が、明るい先生にも恵まれ、学校の様子もよく話してくれるようになりました。

幼稚園の頃は先生から1つ1つの物事が「少し遅い」と言われていました。どちらかと言えば消極的なタイプで、友達も少なからずのように感じています。1年生になり、お兄ちゃんと同じステージに立てたような気持ちに変わり、少しずつ積極性がでてきたのでしょうか!? 授業中に挙手をして発表したり、話を聞く姿勢が「一番いい」とほめられたと喜んで話してくれます。給食をおかわりしたり、友達と放課後に遊ぶ約束をしてきたり… 幼稚園の頃には考えられない程の成長ぶりに感謝の思いで一杯です。給食で出たお豆腐がおいしかったと近所のお豆腐屋さんにお礼を言いに行くと聞いた時は本当にビックリしました。

3才まではほとんど一緒に過ごし、幼稚園生活に入

り、少しだけ親の元から離れました。小学校入学ではこの1ヶ月でとても大きく強くなったなあと感じています。大丈夫かなあ…という親の心配をよそに、これからもどんどん成長していくんであね!!

先日テレビで子育てについて語られていました。子どもは2~3才までに親の無償の愛情を感じることで、大人は信用できる人だと認識し、それが自信につなげていくと…。親は自分の背中を見せて、子どもの見本になっていかなくてはならないと言われていました。

今は昔と違い、共働き家庭が増えています。だからこそ、子どもとの時間を大切にしていきたいであね♡私も、子ども達が帰って来たら安心できるような家庭を作っていかなければいけないなあと思っています。自分も子どもと一緒に成長していきたいです!!

< 5月 行事予定 >

5月5日(金) 13:00~

子供祈禱会

13日(土) 10:00~

宗祖日蓮大聖人報恩会
伊豆法難会

18日(木) 10:00~

鬼子女尊神 祈禱会
七面大明神

< 5月 住職予定 >

5月22日(月)

寺院總會(宗務所)

25日(木)

) 七面山参詣

26日(金)

31日(水)

静岡へ出張

< 5月の予定 >

4月末頃~5月3日

各々の時間で

清掃. 準備

5月4日(木)

飾り付け

5月6日(土)

↓
12日(金)

} 清掃. 準備

13日(土)

法要後

片付け. 準備

14日(日)

各々の時間で

↓
17日(水)

} 清掃. 準備